

- 求められる能力：** ①社会人・組織人・介護職員として自己を確立する  
 ②通常の業務に精通し、日常の定型業務を独立して遂行できる  
 ③下級者に自己の経験を生かしアドバイスができる

**施設外での研修** [以下の研修会の中から2つ以上の受講を目安（目標）とする]

- ： 実地研修 A コース（基礎実技修得コース）
- ： リハビリテーション研修会
- ： 認知症高齢者ケア研修会
- ： ケアマネジメント実践講座
- ： 高齢者ケアプラン策定実践講座
- ： 摂食・嚥下<sup>えんげ</sup>・栄養（全老健大会期間中の研修プログラム）
- ： リハビリテーション（全老健大会期間中の研修プログラム）
- ： 現場での認知症のケア
- ： 認知症介護実践研修

- 施設内での研修：** 期間を決め、定期的に所属長と面接を実施し、その期間中に習得すべき知識、技術等を双方と確認したうえで、目標を設定しチャレンジする姿勢を身につける。
- ： 期間終了時に再度、所属長とフィードバック面接を実施し、目標達成度を評価（自己・所属長）する。
- ： 各疾患の理解および緊急時対応、ケアプランの作成、認知症の理解、チームケア、トランスファーなどの年内教育計画を立て、実地を行う。

### ③中級業務

入職より3～6年が経過する間に、業務上の問題点をある程度改善する能力を身につける。また下級者に自己の経験を生かした指導を行うことができる。

**資格・免許** 　： 介護福祉士・ガイドヘルパー・精神障害者ホームヘルパー・難病患者等ホームヘルパーなど

- 求められる能力：** ①実務に関する比較的高度な知識および比較的高度な経験をもとに、応用的判断を要する業務を遂行できる  
 ②問題解決法を身につけ、業務の改善や問題解決を実践できる  
 ③下級者に自己の経験を生かし指導できる

**施設外での研修** [以下の研修会の中から2つ以上の受講を目安（目標）とする]

- ： 実地研修 B コース（専門実技修得コース）
- ： 中堅職員研修会
- ： 介護老人保健施設安全推進セミナー
- ： ガイドヘルパー養成研修
- ： 精神障害者ホームヘルパー養成研修
- ： 難病患者等ホームヘルパー養成研修
- ： 認知症介護実践リーダー研修

- 施設内での研修：** 一定期間ごとに管理職との面接を実施し、必要な知識・技術の習得を目標に設定し計画する。また、みずから情報収集に努め、チームケアを学ぶことにより、業務改善を図る。期間終了時に、フィードバック面接を行う。

- ：定型業務で策定した年内教育計画のフォローアップを行う。
- ：介護福祉士、認知症ケア専門士の資格取得や全老健大会での演題発表を行うなどの目標を設定し、勉強会を行う。

#### ④上級業務

入職より6～11年の間に、課題に対してグループをまとめて問題解決にあたることができる。また下級者の指導を責任者として行うことができる。

**資格・免許**：介護福祉士・ガイドヘルパー・精神障害者ホームヘルパー・難病患者等ホームヘルパーなど

**求められる能力**：①業務に関する経験をもとに、複雑な判断を要する業務を遂行できる  
 ②標準的な課題について、上司の指示によりグループをまとめ問題解決にあたる  
 ことができる  
 ③下級者の指導を責任者として行うことができる

**施設外での研修** [以下の研修会の中から2つ以上の受講を目安（目標）とする]

- ：施設内感染症防止対策指導者養成研修会
- ：ユニットリーダー研修
- ：介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修会
- ：認知症対応型サービス事業管理者研修

**施設内での研修**：一定期間ごとに管理職との面接を実施し、必要な知識・技術の習得を目標に設定し計画する。また、みずから情報収集に努め、チームケアを学ぶことにより、業務改善を図る。期間終了時に、フィードバック面接を行う。

## 2) 監督・指導能力の習得

### ①業務指導

入職から11～16年の間に、労務管理の手続きなどのある程度の知識を習得し、一応の判断・対応がとれる。

**資格・免許**：介護支援専門員・ユニットリーダー・施設内感染症防止対策指導者・介護福祉士養成実習施設実習指導者など

**求められる能力**：①指導力  
 ②労務管理の手続き等の基礎知識があり、一応の判断・対応がとれる  
 ③達成がかなり困難な課題について、上司の指示によりグループをまとめ問題解決にあたる  
 ことができる

**施設外での研修**：施設内感染症防止対策指導者養成研修会

- ：ユニットリーダー研修
- ：介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修会

**施設内での研修**：一定期間ごとに管理職との面接を実施し、必要な知識・技術の習得を目標に設定し計画する。また、みずから情報収集に努め、チームケアを学ぶことにより、業務改善を図る。期間終了時に、フィードバック面接を行う。

- ：全老健大会で演題発表する者に対して指導を行う。

## ②監督業務

入職から16～21年の間に潜在的な問題について、予知・判断しながら問題提起することができる。

**資格・免許** : 介護支援専門員・ユニットリーダー・施設内感染症防止対策指導者・介護福祉士養成実習施設実習指導者など

**求められる能力** : ①監督力  
②事業計画策定の提言  
③上級者不在時の災害発生に指揮をとることができる  
④潜在的な問題について、予知・判断しながら問題提起することができる

**施設外での研修** : 管理者（職）研修会

**施設内での研修** : 一定期間ごとに管理職との面接を実施し、必要な知識・技術の習得を目標に設定し計画する。また、みずから情報収集に努め、チームケアを学ぶことにより、業務改善を図る。期間終了時に、フィードバック面接を行う。

## ③施設運営管理業務

職場の維持管理・人間関係を含めた総合的な労務管理において、適切な判断・対応がとれるようになる、かつ危機管理能力が身につくことで、プロジェクトのみならず職場全体の士気を安定化させることを目的とする。

**資格・免許** : 介護支援専門員・ユニットリーダー・施設内感染症防止対策指導者・介護福祉士養成実習施設実習指導者など

**求められる能力** : ①事業計画策定への提言能力  
②危機管理能力  
③部下の育成能力  
④プロジェクト管理能力  
⑤統率力（士気高揚）  
⑥職場の維持管理・人間関係を含めた総合的な労務管理において、適切な判断・対応がとれる

**施設外での研修** : 管理者（職）研修会

: 介護老人保健施設リスクマネージャー養成講座

**施設内での研修** : 常に自己のスキルアップを図るため、意欲的にさまざまな事柄に挑戦し、日々努力をしていきながら、身につけたスキルを施設の運営業務に生かす。

## 3) 管理能力の習得

施設の経営だけでなく、組織の運営管理能力やプロジェクトの管理能力が必要とされる。

### ①管理業務

経営層をサポートする危機管理能力を身につけ、経営陣としてのノウハウを身につける。またプロジェクトを管理する能力を養う。

**資格・免許** : 施設長を補佐するに相当すると評価する資格または経験・職業能力開発推進者・雇用管理責任者・主任介護支援専門員など